

## 耳での検温方法

① 専用のプローブカバーを付け電源を入れます。



② しっかり耳に入れます。



耳の奥（鼓膜）の方向に向けてできるだけ深く入れましょう。



③ スタートボタンを押し続けます。  
スタートボタンを押すとき、体温計が動かない様にします。  
(通常モードの場合、ブザーが鳴ったら終了です。)

### 測る前の注意

飲食や入浴、運動などをした後および外出後の30分間は検温に適しませんので避けてください。

### 検温中の注意

検温中は動かず、じっとしているのが基本です。

### 耳式体温計について

- ・体の内部の温度を反映した「耳内温」を測ります。  
\*「耳内温」とは、耳の中の鼓膜及びその周辺の温度のこと。  
体の内部の温度を反映し安定しています。
- ・耳式体温計は、耳の中から出ている赤外線センサーが瞬時に検出することで、耳内温をたった1秒で測ります。体からは体温に相応する赤外線が出ているので、赤外線の量を検出することで温度が測れます。  
\*耳から出ている赤外線を検出するだけです。  
耳式体温計からは何も出してはいないので、耳への害はありません。

